

北海道浮魚ニュース

令和 8(2026)年度 12 号

2026 年 9 月 10 日

道総研 釧路水産試験場

【URL】 http://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/kushiro/section/zoushoku/ukiuo_news.html

2026 年度 第 1 回サンマ中短期漁況予報発表される

9 月 9 日に 2026 年度 第 1 回サンマ中短期漁況予報が漁業情報サービスセンターにより発表されました。中短期予報は、下記のサイトに以下の日程で公表されますので御覧下さい（北海道浮魚ニュースでは、本号にて「第 1 回の概要」と「公表スケジュール」の案内のみを行います）。第 2 回：9 月 18 日、第 3 回：9 月 29 日、第 4 回：10 月 9 日、第 5 回：10 月 19 日、第 6 回：10 月 29 日、第 7 回：11 月 9 日、第 8 回：11 月 19 日、第 9 回：11 月 30 日（日程は目安で、第 9 回は終漁時期により発表されない場合があります）。

一般社団法人漁業情報サービスセンター URL：

<https://www.jafic.or.jp/information/gyokyo/>

今後の見通し（2026 年 9 月中旬～10 月下旬）

予測期間：2026 年 9 月中旬から 10 月下旬までの旬別

対象海域：道東海域、三陸海域

対象漁業：さんま棒受網漁業

対象魚群：南下回遊群

●道東海域

- ・来遊量：8 月下旬の道東海域における来遊量は、前年を下回り、低位水準であった。また小型魚主体であった。主漁場は、道東海域より東側の公海であったことから、1 歳魚の魚群の多くは道東海域よりもさらに沖合に分布している。道東海域では、9 月中旬～10 月上旬は、小型魚主体ではあるが、断続的な来遊がある。10 月中旬になると 1 歳魚の来遊量が増加し、10 月中旬～下旬は、低位水準で増加する。
- ・漁場：道東海域では、落石～襟裳岬沖に漁場が形成される。主漁場は、道東海域より東側の公海となる。

●三陸海域

- ・来遊量：9 月中旬～10 月中旬は、魚群の来遊は無い。10 月下旬は、低位水準であるが、魚群が来遊する。
- ・漁場：9 月中旬～10 月中旬は、魚群の来遊は無い。10 月下旬は、低位水準であるが、魚群が来遊する。

